

平成31年度予算見積調書

課室名：観光課
 担当名：総務・物産担当
 内線：3950

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B92	物産観光振興費			一般会計	商工費	商工業費	販路拡張費	物産観光展示場運営助成費	
事業期間	昭和63年度～	根拠法令	埼玉県物産観光振興費補助金交付要綱			宣言項目	11	オリンピック・パラリンピックなどを契機とした地域の活性化	
					分野施策	040835	観光の振興		
1 事業概要				5 事業説明					
<p>(一社)埼玉県物産観光協会は、地域の観光・物産PR主体である観光・物産事業者・流通業者・市町村・観光協会等と幅広いネットワークを持つ機関であり、県の観光行政を補完する機能を担っている。同協会を核に事業展開を図ることで高い相乗効果が期待できる。</p> <p>また、観光庁に職員を派遣することで、県の観光行政の高度化を図り、観光振興に資する。</p> <p>(1) 物産観光振興費 27,324千円 (2) 観光庁派遣職員旅費 958千円</p>				<p>(1) 事業内容 ア 埼玉県の観光PRや埼玉県産品の展示販売を行い、本県観光・物産の振興を図る。 イ 観光庁に県職員を派遣する。</p> <p>(2) 事業計画 ア 本県の観光・物産のPR (ア) 情報誌「ちよこたび埼玉」の取材・編集・発行(年2回)、アンテナショップの運営、物産観光キャンペーンの実施等 (イ) 埼玉県物産観光館の管理運営(通年) (ウ) 啓発・研修事業 エ 観光庁への職員派遣</p> <p>(3) 事業効果 県産品の展示・販売、観光地の紹介を恒常的に行うとともに、観光情報を積極的に発信することにより、県産品の販路拡大、観光客の誘致が望める。 ア 観光消費額 (ア) 県外からの宿泊客 平成27年：19,100円→平成31年：22,500円 (イ) 県外からの日帰り客 平成27年：4,600円→平成31年：5,500円</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 (一社)埼玉県物産観光協会を軸として、その会員である民間企業、市町村、市町村観光協会、商工会議所、商工会等と連携しながら、観光物産振興を図っている。</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10) 事業者0									
3 地方財政措置の状況 普通交付税措置 観光及び物産振興費 観光及び物産振興費									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.9人=8,550千円									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	前年との 対比
決定額	28,282						28,282	△116	
前年額	28,398						28,398		